

※子育て政策課で作成した調査票（案）です。国等で調査することが必須の設問は特
にありません。

【全員にお聞きします。】

問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

〇〇—〇〇〇〇

問2 あなたの性別をお答えください。（1 つだけ）

- 1 男性 2 女性 3 その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）

問3 あなたの年齢をお答えください。（数字で）※令和5年4月1日現在の年齢をお答え
ください。

- 1 15歳～19歳 2 20歳～24歳 3 25歳～29歳

問4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出を
していないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（1 つだけ）

- 1 未婚 2 配偶者あり 3 配偶者と死別 4 配偶者と離別（離婚）

問5 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の
届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（いくつでも）
※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「8 その他」をお選びください。

- 1 父 2 母 3 きょうだい 4 祖父母 5 あなたの配偶者 6 あなたの子
7 その他親族 8 その他（ホームステイをしている人など）（具体的に： ）
9 同居している人はいない（単身世帯）

問6 あなたの家の生計について、生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送
りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（1
つだけ）

- 1 あなた自身 2 父 3 母 4 あなたの配偶者 5 きょうだい 6 あなたの子
7 その他（具体的に： ） 8 わからない、答えられない

問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在
学している学校をお答えください。（1 つだけ）

- 1 中学校 2 高等学校 3 専修学校・専門学校 4 高等専門学校・短期大学
5 大学・大学院 6 その他（具体的に： ）

【若者向け調査（案）】 調査対象：15 歳から 29 歳（約 3,000 人）

問8 あなたの現在の仕事をお答えください。（1つだけ）

- 1 学生・生徒（予備校生などを含む） 2 パート・アルバイト 3 派遣社員
4 契約社員・嘱託 5 正規の社員・職員・従業員 6 会社などの役員 7 自営業・自由業 8 家族従業者・内職 9 専業主婦・主夫 10 家事手伝い 11 無職（仕事を探している） 12 無職（仕事を探していない） 13 その他（具体的に： ）

問9 あなたの就業経験についてお答えください。（パート・アルバイトを含む）（1つだけ）

- 1 現在、就業している 2 現在、就業しているが、休職や休業中である
3 現在は就業していないが、過去に就業経験がある 4 これまでに就業経験はない

問10 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。（いくつでも）

- 1 テレビを見る 2 ラジオを聴く 3 本を読む 4 新聞を読む 5 ゲームをする
6 勉強をする 7 仕事をする 8 家事をする 9 育児をする
10 介護・看護をする 11 インターネットをする 12 あてはまるものはない

問11 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。

	そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	あ て は ま る も の は な い、 わ か ら な い
	1	2	3	4	5
ア) 自分の部屋					
イ) 家庭（実家や親族の家を含む）					
ウ) 学校（卒業した学校を含む）					
エ) 職場（過去の職場を含む）					
オ) 地域（図書館や公民館、公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）					

【若者向け調査（案）】 調査対象：15 歳から 29 歳（約 3,000 人）

カ) インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）					
---------------------------------------	--	--	--	--	--

問12 現在、あなたは悩みや心配ごとがありますか。（○は1つ）

1. ある 2. ない（→問24へ）

問12-1 問12で「1.ある」を選んだ方におうかがいします。さしつかえなければ、あなたの悩みや心配ごとをお答えください。（○はいくつでも）

1. 勉強や進学のこと 2. 就職や仕事のこと 3. 家族のこと 4. 友人のこと
5. 恋人のこと 6. 将来の生活のこと 7. お金のこと 8. 健康や病気のこと
9. 性格のこと 10. 容姿のこと 11. 政治や社会のこと 12. その他（具体的に：）

【全員にお聞きます。】

問13 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。（1つだけ）（R4内・子若）

- 1 今までに経験があった（または、現在ある） 2 どちらかといえば、あった（ある）
3 どちらかといえば、なかった（ない） 4 なかった（ない）
5 わからない、答えられない

問14 そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。

以下の（1）～（4）のそれぞれにお答えください。

（1）自分自身について（いくつでも）

- 1 人づきあいが苦手 2 精神的な病気 3 身体的な病気・ケガ 4 妊娠
5 何事も否定的に考えてしまう 6 勉強が苦手 7 悩みや不安などが相談できない
8 その他（具体的に：） 9 特にない 10 わからない

（2）家族・家庭について（いくつでも）

- 1 家族内の不和や離別（離婚）
2 家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）
3 親（保護者）の過度な期待 4 親（保護者）の放任
5 親（保護者）の厳しいしつけ 6 親（保護者）の虐待 7 親（保護者）の過干渉
8 親（保護者）の甘やかし 9 親（保護者）への反発 10 家庭が貧しい
11 家庭が裕福で生活の心配がない 12 看護・介護（自分が担い手）
13 その他（具体的に：） 14 特にない 15 わからない

【若者向け調査（案）】 調査対象：15 歳から 29 歳（約 3,000 人）

（3）学校について（いくつでも）

- 1 成績が悪い、授業についていけない 2 先生との関係が悪い
- 3 友達との関係が悪い 4 校則に合わせるのが嫌 5 集団行動が苦手
- 6 いじめを受けた 7 体罰やハラスメントを受けた 8 小学校時代の不登校
- 9 中学校時代の不登校 10 高校時代の不登校
- 11 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校
- 12 大学、短大、高専、専門学校、高校の中退 13 中学受験の失敗
- 14 高校受験の失敗 15 大学受験の失敗 16 不本意な入学 17 その他（具体的に： ）
- 18 特にない 19 わからない

（4）仕事・職場について（いくつでも）

- 1 職場になじめない 2 上司や同僚との関係が悪い 3 就職に失敗 4 職場を退職
- 5 職場を解雇 6 仕事上でのミス 7 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
- 8 いじめを受けた 9 ハラスメントを受けた 10 働きたくない
- 11 いわゆる「充電」の期間が必要 12 仕事が自分に向いていない
- 13 自分の才能や特技を生かせる仕事でない 14 本当に自分がやりたい仕事ではない
- 15 その他（具体的に： ） 16 特にない 17 わからない

問15 現在、あなたは結婚されていますか。（○は1つ）

※戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様であるパートナーとの、パートナーシップ関係や内縁関係も含めます。

1. 結婚している（→問37へ）
2. 結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚または死別した）（→問37へ）
3. 結婚したことがない

問15-1 問15で「3. 結婚したことがない」を選んだ方におうかがいします。

あなたは、今後結婚をしたいと思いますか。（○は1つ）

1. 結婚したい 2. 結婚したくない 3. わからない

すべての方におうかがいします。

問16 あなた自身が子どもをもつことについて、あなたはどのように思いますか。（○は1つ）

1. 子どもをもちたいと思う 2. 子どもをもちたいと思わない（→問18-2へ）
3. わからない（→問38へ）

【若者向け調査（案）】 調査対象：15 歳から 29 歳（約 3,000 人）

問16-1 問16で「1. こどもをもちたいと思う」を選んだ方におうかがいします。

その理由をお答えください。（〇はいくつでも）

1. こどもがいると生活が楽しく心が豊かになるから
2. 結婚してこどもをもつことは自然なことだから
3. 好きな人のこどもをもちたいから
4. こどもは夫婦関係を安定させるから
5. こどもは将来の社会の支えとなるから
6. こどもは老後の支えになるから
7. 交際相手、夫や妻、あるいは親など周囲が望むから
8. こどもをもつことで周囲から認められるから
9. その他（具体的に：）

問16-2 問16で「2. こどもをもちたいと思わない」を選んだ方におうかがいします。

その理由をお答えください。（〇はいくつでも）

1. 子育てや教育にお金がかかるから
2. 育児の心理的・肉体的負担が増えるから
3. 自分の仕事に差しつかえるから
4. こどもがのびのび育つ社会環境ではないと思うから
5. 自分や夫婦の自由な時間が減るから
6. その他（具体的に：）

【全員にお聞きします。】

問17 あなたは、子ども・若者を対象とした育成支援機関等を知っていますか。

知っている育成支援機関等をすべて選んでください。（いくつでも）

- 1 おだわら子ども若者教育支援センター「はーもにー」
- 2 神奈川県ひきこもり地域支援センター
- 3 かわがわ子ども・若者総合相談LINE
- 4 かながわヤングケアラー等相談LINE
- 5 …
- 6 …

【問17で「1」～「〇」を選んだ方のみ、お答えください。】

問18 これらの機関を利用したことはありますか。（1つだけ）

- 1 ある 2 ない

【若者向け調査（案）】 調査対象：15 歳から 29 歳（約 3,000 人）

【全員にお聞きします。】

問19 これらの機関について利用したいと思いますか。（1つだけ）

- 1 利用したいと思う 2 どちらかといえば利用したいと思う
- 3 どちらかといえば利用したいと思わない 4 利用したいと思わない

問20 こどもや若者のための取組みとして、**小田原市**が優先して実施すべきと思う施策をお答えください。（優先度の高いものから上位5つまでに○）

- 1 こども・若者が権利の主体であることを、こども・若者自身や大人に広く知らせる。
- 2 ありのままでいられ、色々な人と一緒に勉強や体験をしながら、安全に安心して過ごせる「居場所」を増やす。
- 3 性別に関わらず様々な分野で活躍できるようにする。
- 4 いつでも病院で診てもらえ、自分の体や心について正しく知ることができるようにし、悩みも相談しやすくする。
- 5 貧困な状況に生まれ育っても、夢に挑戦できるよう、教育や生活などを支援する。
- 6 …
- 7 …

問21 市の制度や政策について思ったことや意見を、市へ伝えたいと思いますか。

- 1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない
- 5 その他

問22 どのような方法や手段があれば、市に対して意見を伝えやすいですか。

- 1 対面 2 オンライン 3 LINEなどのチャット 4 Webアンケートに答える 5 インターネットのフォームなど 6 メール 7 アンケート（紙）に答える 8 手紙 9 Twiterを使って伝える 10 Instagramを使って伝える 11 YouTubeを使って伝える 12 TikTokを使って伝える 13 Facebookを使って伝える 14 電話や通話アプリ 15 ブログを使って伝える 16 その他 17 伝えたい意見はない

問23 最後に、**小田原市**のこどもや若者に対する施策などについてご意見等がありましたらご自由にお書きください。